

母(父・夫・妻・子供・上司・部下)から私の手紙 平成20年6月2日

自己の問題を解決し、自律的生き方を始める目的とする。これにより自縛から解放され、対者へのイメージを改善し、自己像をも変革する。「内観法」と併用すれば効果は大。

へ
「久しぶりですね。こうして手紙を書けることをとても嬉しい感じます。

はもう20歳になりましたね。
産まれて、見てくれた時、笑っててくれた時、初めて“パパ”と
言ってくれた時、初めてハイハイをした時…。そんなに
奇跡をパパと一緒に喜んでいたことを懐かしく思い出します。

は、本当に泣き虫でしたね。どこに行ても
恥ずかしくない様な大人になってしまった、最後までやり
遂げることの大切さを分かってほしいと思、
厳しく育てました。でも、泣きじゃくるを見て
いいを痛めたものです。

が成長していく姿を見るのは、お母さん
の楽しみでした。お母さんは病気になり、お兄
ちゃんはの傍にはいられないでいるのもそれ
ないということを知った時、お母さんはとても
辛かったのです。お兄ちゃんと一緒に寂しい想
いをさせてしまうかもしれない。いい自分でいい自己
では方じゃないのです。

でも、もう大丈夫の不満ですね。お父さんもお兄
ちゃんも私も前向きに頑張っている。お母さんは、みんなの笑顔が大好きです。
感謝の気持ちと笑顔、そしてみなにらしさを
大切に生き下さいね。

見守っています。

私から母(父・夫・妻・子供・上司・部下)への手紙 平成20年6月2日

これを重ねることにより相手の気持ちや立場を思いやるという形で、自らの内心に抱えている矛盾やジレンマに気付かせ、
転換することにより、双方の役割関係を体験し、自己洞察を導く「自己探索法」である。

お母さんへ

お母さんが私を育ってくれて9年。そしてお母さんが
七くなりもう11年が経ちましたね。

今更に、そしてどんな気持ちでおられるのでしょうか。
私は、お母さんが七くなり、たった9年間から、すと目を逸らして生きて
きました。9歳の私には受け入れられなかつた。
今でもそうです。でも、少しずつ向き合っていく様
な人が気がします。

お母さんは、優しさと強さを兼ね備えたそんな人
でいらっしゃね。

幼稚園に登園する時は、お母さんの傍を離されたくない
といつも毎朝の様に泣き、困らせていましたよね。
お母さんが大好きでした。怖い夢を見て目を覚ますと
私を膝の上に乗せ一緒に起きてくれましたよね
とても安心していました。

お母さんはたくさん叱りもくもく本ましたよね。成長す
るに連れや、と私を想って身をしてくれていったのだと思
える様になりました。習い事を続けることで、最後
まで1つのことをやり遂げることの大切さ、達成感や自信
につながることを教えてくれましたね。

私は、たくさんの愛を注がれ抱きしめられながら
大きくなつたのを感じています。

お母さん、ありがとうございます。聞こえてますか?
いつかまた会つた時、笑顔で胸を張って手を
振れるそんな私にならなければ今の目標です。

聞こえないこと 言いたいこと たくさんあります。

楽しみにしています。

自己の問題を解決し、自律的生き方を始める目的とする。これにより自縛から解放され、対者へのイメージを改善し、自己像をも変革する。「内観法」と併用すれば効果は大。

■が福岡を離れて、2ヶ月が経とうとしていますね。元気に暮らしていますか?

お父さんは、■が産まれた日よりも嬉しい、
です。元気に産まれてくれた。それだけでも嬉しい
た。この子に悲しい想いは絶対にしてほしくないそう
思いました。

でも、■が9つの時お母さんをせっかくしてからは
随分寂しい想いをさせてしましましたね。■の寂
しそうな顔をどうやつて笑顔にするか毎日頭を悩
ませたものです。これ以上寂しい想いはさせまいと、お
母さんに代わって色々ことたくさん探しました。でも
やはり寂しかったんですね。

■が高校生になつて空手をやりたいと言つた時
は、とても嬉しい、なんですよ。やりたいことを見つける
前向きに頑張る■を見てるとお父さんは
とても大喜しかった。でも卒業後離島で暮らしていふと言
い出した時は、さすがに戸惑いました。すると
久しぶりに离れたことのない■がすぐ手を
差しのべられない程速い場所で立っていました
い「自分でいい配り方ではない。でも、■の決意
は固かっただ。お父さんは、心を複数ことに分け
ました。一度きりのあなたがいたのあなたの人生。
後悔がない様に歩んでほしい。だからそう
願うばかりです。

福岡に帰ってきてから、またはにくさん言合を
しましたね。

私から母(父)・夫・妻・子供・上司・部下への手紙

平成20年6月3日

No.

(ロールレタリング)

手紙(往復書簡)を媒介として、自己と他者

(自分の人生に最も関わりの深い相手)との役割を

転換することにより相手の気持や立場を思いやるという形で、自らの内心に抱えている矛盾やジレンマに気付かせ、これを重ねることにより

お父さんへ

元気にしてますか？私は、新しい環境の中ですが、たくさんの人々に支えられながら楽しく暮らしています。普段は照れ臭くてなかなかお父さんに手紙を書けない私ですが、お父さんとの20年を思い起こしながら手紙を書いています。

お父さんが私の為を想ってくれてることは、数えきれない程たくさんあります。私が幼かりの頃は、寝付くまで繰り返し昔話してくれましたよね。母がせきなく、からは、仕事で疲れたり帰ってきてから、家事をして私と兄を一人で育ててくれました。母をせきなく喪失感や寂しさで気力を失い暗い顔をしていましたが、お父さんは毎日明るく接してくれました。

お父さんも辛か、たまはずなのに毎日元気をもらっていました。入学式や卒業式、授業参観も代休をとって来てくれましたよね。それなのに私は、私が行けない母さんではなくお父さんが来ていることを喜びかしく思ってしまい、授業参観の案内を渡さなくなってしまった。あの時は本当に御免なさい。

お父さんは私にやりたいことをさせてくれましたよね。私が自分の成長の為に福岡を離れたいとお父さんに話した時も、お父さんは一切反対しませんでしたね。でもお父さんやとても寂しそうで、私は初めて決意が揺らぎました。結局、自分の進みたい道を選びました。福岡を離れ1ヶ月が過ぎた頃、お父さんが電話で

~~母(父・夫・妻・子供・上司・部下)から私への手紙~~ 平成 年 月 日

「 お元気長、ていろから お父さんも元気長る、と
言てくれた時はとても喜びます。」

お父さんとの20年間を思い起こしてみると、私はお父さんに「自己かけっぱかりでした。それなのにお父さんは弱音一つ吐かず、未だちの為に計り知れない程の時間で注いでくれましたよね。そして、私達の事をどんな時も信じてしてくれた。」

いつもありがとうございます。

お父さんの様な親になりたいです。

帰ったらまた家族が旅行にでも行こましやう。
また電話しますね。

自己の問題を解決し、自己の生き方を始める、となる目的とする。このにより囚縛から解放され、対者の「心」をも改善し、自己像をも改革する。内観法と併用すれば効果は大。